

企業に求められるメンタルヘルス対応講座

長時間労働やハラスメントなど、職場でのストレス要因による精神障害についての労災を認定される件数は、年々増加しています。従業員のストレスチェックが義務化されるなど、経営者や管理者によるメンタルヘルスマネジメントが求められております。本講座では、メンタルヘルスの正しい知識を学び、メンタルヘルス不調を未然に防ぐための部下の観察のポイントや休職者の復職までの支援法などを学んでいただきます。

日時 平成30年2月14日(水) 13:30~17:00

会場 広島商工会議所 2階 202号室
広島市中区基町5-44 ※駐車場・駐輪場はありません。

対象 経営者、管理職、管理職候補者、
人事・総務担当者など

参加料 会員(広島商工会議所) 5,140円、一般 10,280円
※テキスト代・消費税を含みます。

申込方法

参加申込書によりFAXまたは郵送にてお申込みください。講座実施日の2週間前より順次、受講証と請求書を参加者にお送りいたします。ご送付いたします請求書及び振込用紙により、指定期日までに本所あて参加料をお振込みください。※会場定員数に到達次第、申込受付を終了いたしますので、お早めにお申込みください。

講師

ピースマインド・イーブ(株)
EAPスーパーバイザー
主席研究員
瀬戸山 聡子 氏



◆プロフィール◆

大学卒業後、一般企業に就職。人事部門にて採用・早期退職・人材教育関連業務を担当する中で勤労者への心理支援に興味をもち産業カウンセラーを取得。その後、心理系大学院に進学し臨床心理学を学び、修了後臨床心理士を取得。さらに成人発達とストレス対策をテーマに研究を続け、2013年に博士(学術・心理学)を取得。

現在はピースマインド・イーブ株式会社にて、EAPスーパーバイザー(心理職)および研修講師、主席研究員(研究職)として活動中。

【資格】公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会臨床心理士
社団法人日本産業カウンセラー協会産業カウンセラー
国際EAP協会認定国際EAPコンサルタント(CEAP)

1. メンタルヘルスについての基礎知識

- 日本のメンタルヘルス問題は増大している
- 何故メンタルヘルス対策が必要なのか
- 管理者が行うラインケアの重要性
- 管理者の役割、部下の役割

2. 経営課題としてのメンタルヘルス対策

- 管理者に求められるラインケア
- 看過できないプレゼンティーズムによる損失
- 目に見えにくい生産性低下の要因

3. 事例で見るラインケアの実践

- 管理者が対応すべき“事例性”とは
- 問題は？目標は？対応のための資源は？計画は？
- 管理者が介入できる点

4. 事例検討

- ワークの実施とグループ共有

お問合せ・お申込先

広島商工会議所
中小企業振興部人材開発チーム 田上(たがみ)
〒730-8510 広島市中区基町5-44
TEL(082)222-6691 FAX(082)222-6006
E-mail: hiroshima@hiroshimacci.or.jp

FAX 082-222-6006 企業に求められるメンタルヘルス対応講座 参加申込書

(HP)

会社	名称			
	所在地	〒 -		
	TEL	() -	FAX	() -
	ご担当	※ご記入がない場合、参加者に受講票・請求書を発送いたします		
	業種			
備考	会員(広島商工会議所) ・ 一般(該当を○印)			

氏名	所属部署	役職
参加料(@ _____ 円) × (_____ 名) = (_____ 円)		

※本申込書にご記入いただきました情報は、本事業における本人確認、参加者名簿・参加料請求書・受講証の作成、本所からの各種連絡・情報提供のために使用いたします。